

第13回 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門

審査の手順

審査の目的

- ・環境活動レポート部門では、審査委員会において、最終的に大賞1点、優秀賞5点程度を、審査委員の投票により選定する。
- ・WGは、審査委員会にノミネートするレポートを10点程度推薦する。

審査の概要

- ・応募点数80点
- ・審査委員6名で、2名一組とし、3チームを編成する。
- ・業種等を勘案し応募作品を3つに分け、1チーム20～30点について評価を行い、そのうち3～4点を推薦する。
- ・WG全体で調整を行い、最終的に10点程度審査委員会に推薦する。

採点及び評価の手順

第1回WG

チームごとに採点票をもとに採点を行う作品を10点程度絞り込む。

絞り込みにあたっては、最終的に1チーム3～4作品を推薦することを念頭に、業種内での比較を行い、採点及び評価に値すると思われる作品を10点程度抽出する。

採点及び評価

チームごとに抽出した10点程度の環境活動レポートは、コミュニケーション大賞事務局から委員に送付され、採点票をもとに採点及び評価を行う。その際に、独自の評価基準等を設けず、あくまでも採点票に基づく採点を行う。

採点したものについて、特に評価できる点（優秀賞以上に推薦する理由）及び推薦しない場合は評価できない点を取りまとめる。この時点では、以前に賞を受賞しているか否かは考慮しない。

第2回WG

まずはチームごとに採点結果をすり合わせ、チームで推薦する作品を3～4点選定する。次に、WG全体で調整を行い、業種、規模等を考慮し、最終的に10点程度WGから審査委員会に推薦する作品を選定する。

結果のまとめ

推薦する作品については、選考を担当したWG委員が、WGの議論の結果等を踏まえ、推薦理由を取りまとめ、採点票とともに事務局に送る。事務局で推薦理由を取りまとめ、各委員の確認を得たうえで、審査委員会へ提出する。

第13回(2009年度)環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 WG採点票

応募企業概要

採点者:

1	企業名	
2	環境活動レポートの名称	
3	従業員数	
4	業務内容	

選考基準

(1) ガイドライン2004年版環境活動レポートに関する要求事項等の、基本的項目の網羅性 (満点35点/比重15)

(環境活動レポートの記載状況から以下の項目を判断し、評価する。評価項目は「別紙」参照。)

1	事業者概要		
2	対象範囲		
3	環境方針		
4	環境目標とその実績		
5	主要な環境活動計画の内容		
6	環境活動の取り組み結果の評価		
7	環境関連法規への違反、訴訟等の有無		

評価基準 = 5:極めて適切である(レベルが高い、優れている)、4:概ね適切である、3:一部に
不十分な点がある、2:不十分な点、不適切な点が目に付く、1:全く実施されていない、0:記載されていない

合計	0
----	---

(2) 環境活動レポートのわかりやすさ、表現等 (満点10点/比重30)

1	レポート全体の読みやすさ、わかりやすさ		
2	図表、写真等を用いた工夫		

評価基準 = 5:極めて優れている、4:優れている、3:普通、2:劣っている、1:極めて劣っている

合計	0
----	---

(3) エコアクション21へのより高度な取組の状況 (満点20点/比重30)

1	業務の効率化・合理化、設備投資等、業務見直しを含んだ取り組み		
2	グリーン購入の取組み		
3	製品・サービスの取組み		
4	環境面での社会貢献活動(生物多様性の取組を含む)		

評価基準 = 5:極めて適切である(レベルが高い、優れている)、4:概ね適切である、3:一部に
不十分な点がある、2:不十分な点、不適切な点が目に付く、1:全く実施されていない、0:全く実施されていない

合計	0
----	---

(4) 総合評価 (満点25点/比重25)

1		
---	--	--

●選考集計表

項目	合計点	配点比重	最終得点
1 (1) (レポートに関する要求事項の5項目)	0 / 35点	15	0
2 (2) (環境活動レポートのわかりやすさ、表現等)	0 / 10点	30	0
3 (3) (エコアクション21への取組の状況)	0 / 20点	30	0
4 (4) (総合評価)	0 / 25点	25	0
合計	0 / 90点	100	0 / 100点

選考基準(1)の評価ポイント

1. 事業者概要

- ◆ 会社概要(事業所名、代表者、所在地、事業活動、規模等)が記載されている
- ◆ 事業概要、自社の製品・サービス等の説明が分かりやすく記載されている

2. 対象範囲

- ◆ 会社概要(事業所名、代表者、所在地、事業活動、規模等)が記載されている
- ◆ 事業活動の全体を踏まえて、対象組織と範囲が決定されており、それが記載されている
- ◆ 主要なサイトが抜け落ちていない
- ◆ 一部範囲の場合、全組織・全活動へ拡大することに関する記載がある

3. 環境方針

- ◆ 環境方針が、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、事業活動に見合ったものが作成されており、それが記載されている

4. 環境目標とその実績

- ◆ 環境方針に記載された項目、及び事業活動に伴う環境負荷に関する目標が策定されており、それが記載されている
- ◆ 本業を踏まえた環境目標が策定されており、それが記載されている

5. 主要な環境活動計画の内容

- ◆ 環境目標を策定した項目の環境活動計画が策定されており、それが記載されている

6. 環境活動の取り組み結果の評価

- ◆ 取組結果の評価が適切に行われており、それが記載されている
- ◆ 代表者の見直しが適切に行われており、それが記載されている

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

- ◆ 遵守すべき主要な環境関連法規の説明がされている